

お知らせ

平成26年7月22日

同時資料提供先

合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

橋梁点検車の操作説明会を実施します

～『Hozen3,000』「点検・診断から始まる3,000橋保全ミッション」～

橋梁点検車は一般の土木施工機械と異なり、配備台数も限られており、作業中の事故防止の観点から、橋梁点検に従事する技術者に対して操作説明会を開催します。

- 日 時：平成26年7月28日（月）～8月1日（金）10:00～17:00
- 場 所：広島県広島市安芸区船越南2丁目8番1号
国土交通省中国技術事務所構内
- 対 象 者：橋梁点検従事技術者（建設コンサルタント、中国技術事務所災害時協力協定業者、地方自治体職員、中国地方整備局職員） 合計 約80人
- 開 催 内 容：バケット式橋梁点検車（中国技術事務所保管）の操作説明及び操作訓練
- プログラム：あいさつ
趣旨説明
操作講習（座学10:00～11:30）（操作実習13:00～17:00）
- 備 考：説明会は全て公開で実施し、撮影は可能です。
但し、操作実習中の取材については、担当者の指示に従ってください。
尚、悪天候の場合には、中止することがあります。

問 い 合 わ せ 先

国土交通省	中国地方整備局	中国技術事務所
副所長（技術）	ふじわら 藤原 博明	ひろあき 博明
副所長（機械）	みやたけ 宮武 英信	ひでのぶ 英信
技術情報管理官	にしこおり 錦 織 直紀	なおき 直紀
施工調査・技術活用課長	やまぐち 山口 巧	たくみ 巧

（橋梁点検・診断関係）
（橋梁点検車関係）

住 所 : 広島市安芸区船越南2丁目8番1号
電 話 : 082-822-2340（代表）
URL : <http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

橋梁点検車操作説明会場の案内図

アクセス方法

バスの場合

広島駅12番乗り場から
海田市方面行き（約20分乗車）
入川バス停下車 東へ徒歩5分

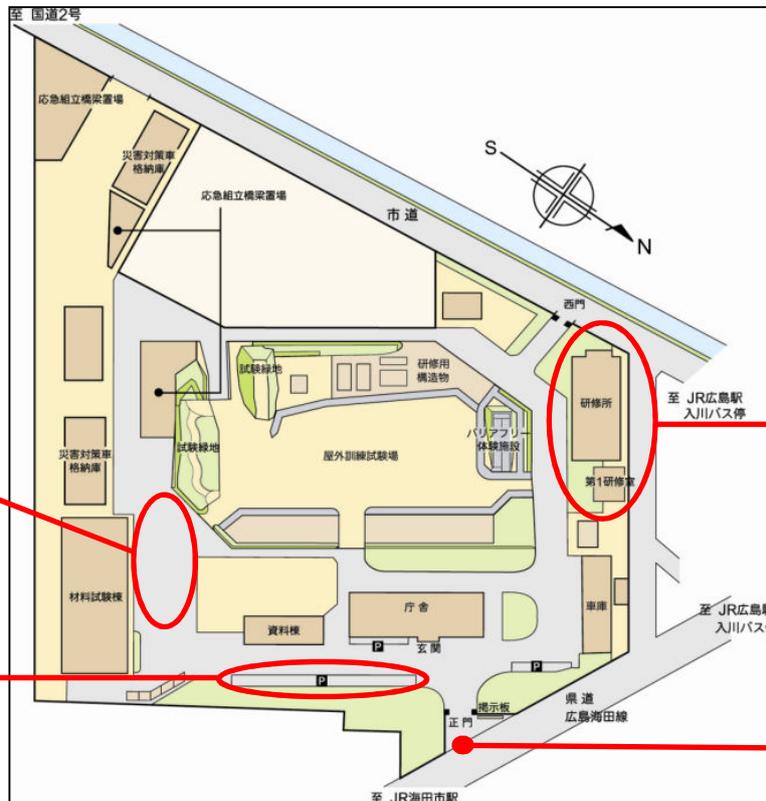
JRの場合

広島駅から 山陽本線（上り）
または
呉線（上り）
（約10分乗車）
JR海田市下車 西へ徒歩15分



位置図

県道広島海田線沿いに正門が有ります。



【操作実習】
中国技術事務所
材料試験棟前

【座学】
中国技術事務所
研修所

来客用
駐車スペース

こちらの正門より
お入りください。

中国技術事務所構内配置図

橋梁点検車の紹介

1: バケット式橋梁点検車



(作業可能範囲)

- ・下方向最大作業深さ : 17.4 m ・最大地上高 : 16.3 m
- ・最大作業半径 : 11.4 m ・橋梁下面水平方向の最大長さ : 15.0 m

(車両諸元)

全 長 : 11,780 mm 全 幅 : 2,490mm
全 高 : 3,660 mm 車両総重量 : 24,900kg
積載荷重 : 300kg 又は 3名



点検は車両が移動しながら行います。
小回りが必要な点検が得意です。

中国技術事務所 HP 災害対策機械一覧 <http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/bousai/kiki.htm>

H25の実施状況



橋梁点検のポイント説明 (研修所)



点検車操作説明 (研修所)



操作実習状況 (中国技術事務所 構内にて)



中国技術事務所の

『Hozen3,000』 ～「点検・診断から始まる3,000橋保全ミッション」～



- ・品質確保のための調査・試験
- ・構造物耐久性向上に関する検討

品質確保



- ・橋梁点検、評価支援
- ・保全技術支援

点検・診断



新設橋梁
設計・施工

既設橋梁
補修・補強

技術開発

- ・現場二一ズの調査
- ・新規研究テーマの創出
- ・新技術(NETIS)登録管理
- ・構造物延命化の技術開発・支援
- ・点検車輛操作等、点検支援

- ・「点検診断」・「品質確保」・「技術開発」の協働効果で、直轄国道約3,000橋の保全を支援します。

- ★点検・診断結果、補修補強工事結果の蓄積
- ★新設橋梁の長寿命化へもフィードバック
- ★蓄積されたデータで自治体支援